

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年10月24日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年10月24日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【サブドレン浄化設備CO <sub>2</sub> 濃度指示計(C)の警報ランプ点滅について】 サブドレン浄化建屋内CO <sub>2</sub> 濃度指示計(C)において、「トラブル」警報ランプが点滅していることを確認。 警報機能のみの異常であり、サブドレン浄化設備の浄化運転に影響なし。 点検・修理予定。	GIII
2	【3号機燃料取扱設備燃料取扱機マニピュレータの不具合について】 協力企業の操作訓練中において、3号機燃料取扱設備燃料取扱機マニピュレータの動作不具合を確認。 点検・修理予定。	GIII